

日本学生支援機構奨学金採用者 各位

東京工業大学学務部学生支援課
経済支援グループ

(独) 日本学生支援機構奨学金返還誓約書の提出等について

奨学生として採用された皆さんへ、奨学生証及び返還誓約書用紙等をお渡しします。

本案内と同封の「貸与奨学生のしおり」をよく読んで、**期限までに手続きを済ませてください。**

提出期限までに返還誓約書を提出しない場合は翌月以降に振込が保留され、さらに一定期間が経過した場合には、採用取消となり振込まれた全額を速やかに返還しなければなりませんのでご注意ください。

返還誓約書等 提出期限： 2020年10月9日(金) 必着

(※) 今後の状況により、期限中に窓口閉鎖される可能性もあります。また、混雑した場合は入室規制を予想されるため、郵送提出を推奨します。郵送は、記録の残る簡易書留やレターパックプラスなどをご利用ください。封筒には「返還誓約書提出書類在中」と朱書してください。

<返還誓約書等 提出先> 〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1-W8-102
東京工業大学学務部学生支援課経済支援グループ

<大学提出期限等の質問・相談など>

提出先に同じ <https://www.titech.ac.jp/enrolled/tuition/jasso/contact.html>

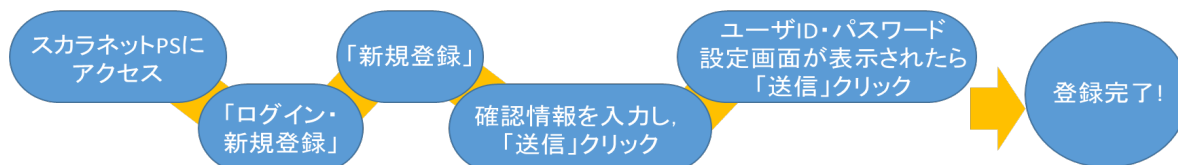
<マイナンバー関係提出期限・問合せ・送付先> 白い封筒内を参照 (該当者のみ)

<奨学金制度や手続きに関する一般的な照会>

JASSO 奨学金相談センター 0570-666-301 (平日 9:00~20:00)

1. スカラネット・パーソナルに登録してください (<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>)

上記 URL からスカラネット・パーソナルの登録をしてください。自身の奨学金に関する情報をインターネット上で閲覧できるほか、今後の手続きでも使用する情報システムです。

**2. 学生支援課からのメールを受信できるよう設定してください**

奨学金の重要なお知らせは、東工大共通メールアドレス (mアドレス) へ連絡します。今回の連絡を受け取れなかった方は、転送設定等利用方法を見直してください。

(東工大ポータル) <https://portal.titech.ac.jp/>

(メールの転送設定等) <https://portal.titech.ac.jp/ezguide/webmail.html#webmail4>

**3. 返還誓約書を大学に、期限までに提出してください**

同封の「貸与奨学生のしおり」及び裏面の注意事項をよく読んで作成して下さい。

マイナンバー関係の書類に関する質問は、大学では回答できませんので封筒内をご確認ください。

★返還誓約書作成上の注意

作成に当たっては同封の「貸与奨学生のしおり」及び裏面の注意事項を参照してください。

また、返還誓約書と併せて、誓約書右下に記載の添付書類の提出が必要です。併用貸与者は第一種、第二種それぞれに一部ずつ添付書類が必要になりますのでご注意ください (返還誓約書の数だけ添付書類もご用意ください)。(裏面へ)

◆返還誓約書作成にあたっての注意点。また訂正・変更、その他必要な書類について

共通	印字部分の追加・訂正の場合	返還誓約書の修正及び記載事項訂正届の提出が必要です。 https://www.titech.ac.jp/enrolled/tuition/jasso/selection.html#saiyou 返還誓約書自体の訂正は、しおりのP.42-43を参照してください。
	印鑑の押し直しをする場合	訂正前の印にかからないように押し直してください。 印が重なっている場合は再度押し直しが必要です。
	署名部分等の記入項目の訂正をする場合	誤った部分を二重線で消して各自の訂正印（印鑑は押印部分と同じものを使用）を押し、各枠内に正しい事項を記入してください。
人的保証	連帯保証人や保証人を変更する場合	返還誓約書の修正及び記載事項訂正届の提出が必要です。 https://www.titech.ac.jp/enrolled/tuition/jasso/selection.html#saiyou ※新たな連帯保証人・保証人が条件を満たす者であるか、十分確認の上で選定してください。
	保証人が65歳以上の場合や、続柄が4親等外の場合等	同封の返還保証書と添付書類を、返還誓約書と併せて提出してください。
	機関保証に変更する場合	お手続きをご案内します。窓口までお申し出ください。
機関保証	「保証依頼書・保証料支払依頼書」の日付	返還誓約書の借入金欄右上に印字されている年月日を記入してください。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 公的書類は返還誓約書に印字の誓約日から3ヶ月前以降に発行のものを提出してください。 ✓ 住民票は個人番号（マイナンバー）の記載がないものを提出してください。 ✓ 書類は台紙等に貼り付けしないでください。 ✓ 窓口ではコピーできません。 	

4. 注意事項（採用後にも必要な手続きがあるので定期的に確認を！）

- ・奨学生としてふさわしくない行動があった場合、奨学生としての資格を失う場合があります。また、学士課程学生については、二次進級時に系所属、四年進級時（系所属より二年を経過した時）に研究室所属の判定があります。判定時に未所属となった場合には、予告なく奨学金の振込が停止されますのでご注意ください。
- ・休学、留学をする場合には、一ヶ月前までに奨学金窓口まで必ず申し出て案内を受けてください。 休止、留学時の継続、辞退等の手続きが必要になる場合があります。
- ・一年間の経済状況の報告と来年度も奨学金の貸与を希望する旨を申し出るために、年に一度、インターネットによる「継続願」の提出が必要です。 12月中旬頃にメール及び掲示板等にてお知らせします。手続きをしなかった場合、奨学金が【廃止（打ち切り）】となります。前年度の状況は <https://www.titech.ac.jp/enrolled/tuition/jasso/approval.html> をご覧ください。
- ・奨学金の貸与終了時にもリレー口座の登録など、必要な手続きがあります。 延滞料の発生等の不利益を被らないよう、採用後も大学からの案内は引き続きチェックしてください。
- ・連絡先（電話番号・住所等）に変更があった場合には必ず大学まで届け出てください。
- ・奨学金に関する一般的なお知らせは、東工大メールニュース、学生掲示板（Web ページは <https://www.titech.ac.jp/enrolled/news/> に掲載）及び東工大ホームページの「日本学生支援機構奨学金」（<https://www.titech.ac.jp/enrolled/tuition/jasso/>）にてお知らせしていますのでご確認ください。
- ・大学院第一種奨学生で、在学中特に優れた業績をあげた者として機構に認定された場合は、奨学金の全部又は一部の返還が免除される制度が設けられています（要申請）。 例年の申請締切は貸与が終了する年度の2月中旬です締切日以降に辞退・退学を決定した場合においても、返還免除申請はできません。参考として、当制度に関する昨年度の募集については、次のHPをご覧ください。（同制度に関する博士後期課程1年次の返還免除内定制度については、同年度の年明けごろに対象者に別途メールで案内があります）
<https://www.titech.ac.jp/enrolled/tuition/jasso/repayment.html>
- ・奨学金の一般的な質問は、日本学生支援機構に関するよくあるご質問 <https://www.jasso.go.jp/faq/> JASSO 奨学金相談センター 0570-666-301（平日 9:00~20:00）もご利用ください。

